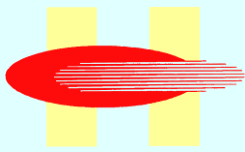




2011-2012年度



千葉東ロータリークラブ 週報



会長 穴倉 壽夫
幹事 加藤 隆

国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジー
2790 地区ガバナー 山田 修平
第3分区Aガバナー補佐 高山 正孝

第929回例会 2012. 2. 26 (日)

米山梅吉記念館訪問



記念館は、日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の遺徳を偲び、その偉業を讃え、ロータリー精神の普及を図るため、昭和44年(1969)3月26日、財団法人米山梅吉記念館として発足しました。記念館の建物(旧館)は、翁のご子息桂三氏ご厚意により、米山家本邸跡地の提供を受け、米山家ゆかりの人々、沼津、沼津北、三島、伊豆長岡等近隣11ロータリークラブの協力、現在の国際ロータリー第2620地区(静岡県・山梨県)をはじめ、第2590・2780地区(神奈川県)、東京ロータリークラブ、ロータリー米山記念奨学会等の寄附によって建設されました。この運営には、後に創立された長泉ロータリークラブも加わり、大勢の方々の献身的奉仕によって運営されてきました。

その後、館の狭隘、老朽化、来館者の増加に伴い、新館の建設の機運がたかまりました。平成8年の翁没後50年忌を記念し、新館建設を全国のロータリークラブに呼びかけたところ、幸い多くの賛同を得て、多額の拠金が寄せられました。更に加えて、東京ロータリークラブ、ロータリー「米山記念奨学会、長泉町、

第2620地区、個人の特別寄附等大口拠金をも頂くことができ、平成10年(1998)4月28日、新館が完成しました。

この完成を機に、役員構成を全国組織に改組拡大し、国内はもとより海外、アジア地区からも来館者が増加し、国際的規模に発展して現存に及んでおります。現在も上記諸団体の定額寄附、全国ロータリアンの賛助・寄附等、その奉仕によって運営されております。

館内には、米山翁生涯の足跡、著書、筆跡、遺品や、日本のロータリーの歩み、ロータリー米山記念奨学会の様態等も併設展示されております。

奉仕の人 米山梅吉



米山梅吉は、慶応4年(1868)大和高取藩士和田竹造の三男として、東京芝田村町に生まれた。5歳の時に父を亡くし、母の実家三島に移り住んだ。幼少より英才の誉れ高く、望まれて長泉村の旧家米山家の養子となった。

旧沼津中学を経て上京し20歳で渡米。苦学力行、オハイオ州ウェスレアン大学等に学び、28歳で帰国した。

帰国後、三井銀行入行。若くして重役、三井信託初代社長(のちの信託銀行)、三井報恩会理事長等を歴任した。

一方社会奉仕活動では、大正9年(1920)日本に初めて国際ロータリーの思想を導入。東京ロータリークラブを創立し初代会長、国際ロータリースペシャルコ

ミッショナー、ガバナーをつとめ、日本ロータリーの父と仰がれている。また青山学院に緑岡小学校、幼稚園を設立寄附、郷里の長泉村に米山文庫（図書館）を寄附するなど、生涯を通じて国際奉仕、社会奉仕の道を買いた。

米山梅吉略歴

- 慶応 4 東京芝田村町に生まれる 父和田竹造・母うた
- 明治 5 三島に転居
- 明治 8 映雪舎(長泉小前身)入学
- 明治 14 沼津中学校入学
- 明治 20 米山家入籍 渡米
- 明治 28 帰国
- 明治 29 米山はると結婚「提督ペルリ」出版(勝海舟題字)
- 明治 31 三井銀行入行 銀行業務調査のため欧米出張
- 明治 42 三井銀行常務取締役
- 大正 2 外国為替調査のため欧米出張
- 大正 3 「新隠居論」出版
- 大正 6 政府派遣財政経済委員として米国出張
- 大正 7 「起てる米国」出版 大正天皇に拝謁会盃下賜 渡支
- 大正 9 国際ロータリーの思想を日本に導入
東京ロータリークラブ創立初代会長
- 大正 10 長男東一郎死去 渡米(英米訪問実業団)
ハーディング大統領、野口英世博士訪問
- 大正 11 歌日記「八十七日」出版 養父藤三郎死去
- 大正 13 三井信託創立初代社長
国際ロータリースペシャルコミッショナー
アジア地区にロータリーを拡大
- 大正 15 次男駿二死去
- 昭和 2 「銀行行余録」出版
- 昭和 3 「ロータリーの創設者ポールハリス自叙伝」訳書出版
国際ロータリー第70区ガバナー
養母さく死去 紺綬褒章受章
- 昭和 4 三男桂三を伴い渡欧米 ダラスのロータリー世界大会出席
- 昭和 5 歌集「東また東」出版
- 昭和 6 郷里長泉村に米山文庫(図書館)を寄贈
- 昭和 7 三井合名会社理事 歌集「四十雀」出版
- 昭和 9 財団法人三井報恩会理事長
「幕末西洋文化と沼津兵学校」出版
- 昭和 11 「常識閥門」出版
「[ロータリーの理想と友愛]」訳書出版
- 昭和 12 青山学院緑岡小学校創立校長就任

- 昭和 13 「看雲録」出版 貴族院議員勅選
- 昭和 15 戦争のため東京クラブ解散
- 昭和 17 勲四等瑞宝章受章
- 昭和 19 長泉村下土狩に疎開
- 昭和 20 東京青山本邸戦災焼失 病中を終戦国会に登院
- 昭和 21 長泉村下土狩別邸において死去 78 歳
- 昭和 30 はる夫人死去 81 歳
- 昭和 44 (財)米山梅吉記念館創設 旧館落成(長泉町上土狩)
- 平成 10 米山梅吉記念館新館落成



訪問前の準備運動



訪問前の準備運動(その2)



訪問前の準備運動(その3)

これからが本番です



まじめに見学しているようです



外にあった記念碑です

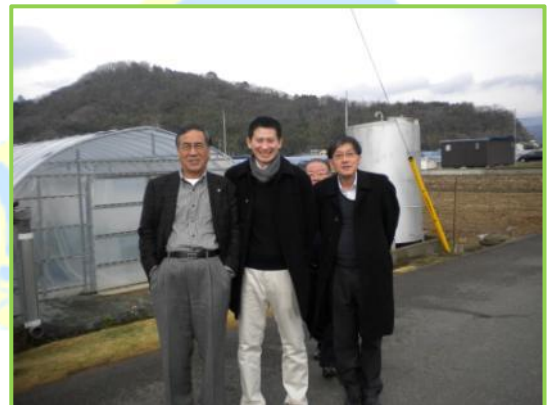




昼食時の貴重な1枚



一人で来た人は？



一人隠れてたので撮り直し



夫婦連れは楽しく

